

3 定 橋爪明子 一般質問②

生理の貧困

Q 生理の貧困が社会問題となり、全国の自治体で支援策が広がり、神奈川県内で74%の自治体で支援策を講じている。7月に、議員団として、生理用品をトイレに設置するよう要望しているが、いつまでに実施するのか。また、生理の貧困問題は、経済的問題やネグレクト、複雑な家庭環境などもあり、社会的な課題として捉え、小・中学校だけでなく、公共施設のトイレに生理用品を設置するべきではないか。

A 教育 10月上旬から市内小学校4年生から6年生・中学校は1年生から3年生が使用するトイレの洗面台と個室それぞれに、約2か月間試行的に生理用品を配置し、試行期間終了後アンケートを行い、設置場所や数なども含めた在り方を判断する。

A 市長 公共施設のトイレに生理用品を設置することについては、課題はしっかりと受け止めたいと思うが、すぐ手を打つことは出来ない。今後、対策を検討していきたい。



逗子小の女子トイレ



日本共産党逗子市議団



岩室年治



橋爪明子

2021年10月 臨時号⑥

事務所 沼間2-15-4 871-1321
市役所 873-1111 内線418
岩室自宅 fax 871-7969

いじめ防止

いじめ対策協議会の取り組みは…

Q いじめ防止基本方針が策定され、今後は、学校内の調査にとどまらず、市民全体の課題として、教育委員会の責任において対応が図られるものと認識しているが、新たに設置された「いじめ問題対策連絡協議会」は年2回の開催予定となっている。課題や効果的な取り組みなど具体の対策を検討するためには会議の頻度を高める必要があるのではないか。

A 教育 協議会は、情報交換と関係機関の連携が主な役割で年2回を予定しているが、必要に応じて回数を増やすなどの対応をしていきたい。

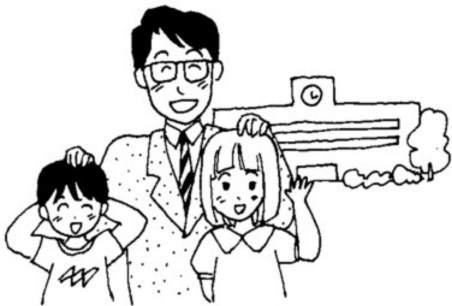


いじめ調査委員会の対応は…

Q 弁護士など専門職による「調査委員会」が設置され、学校長あるいは教育委員会が重大事態と判断した場合は調査が行われるが、重大事態と判断されず、児童・生徒や保護者が調査を望んでいる場合の対応について。

A 教育 学校がいじめの結果ではない、或いは重大事態とは言えないと考えたとしても、速やかに報告を受け、教育委員会として調査を行う。

いじめ再調査委員会の設置判断は…



Q 再調査委員会は、市長が必要と認めた場合、再調査を行うこととされているが、被害児童・生徒や保護者が教育委員会の調査に対して疑義がある場合は再調査を行うべきではないか。

A 市長 被害児童・生徒や保護者が納得していない場合や十分な調査が尽くされていないと感じた場合は、公平と公正を考えながら判断したいと考えている。

いじめの相談体制 廃止された「うるおいフレンド」の復活を

Q 教育相談体制の確保や、児童・生徒などが相談できる体制の整備として、人員確保やうるおいフレンドを復活させる考えはないか。

A 教育 いじめ問題対策連絡協議会の中で協議していく。うるおいフレンドの復活は考えていない。

9月28日以降、コロナ感染者数0が続く。(10/22現在で686人)

コロナ感染発生状況調べ

- 年齢別累計
- 症状別累計
- 発生事由累計
- 性別累計

年齢	0～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	未公表
人数	107人	110人	92人	128人	123人	53人	40人	22人	9人	2人

症状	無症状	軽症	中等症	重症	未公表
人数	94人	586人	4人	0人	2人

発生事由	陽性者と接触	不明	未公表
人数	297人	387人	2人

性別	男性	女性	不明
人数	367人	317人	2人